

1. 計画概要

1-1. 目的

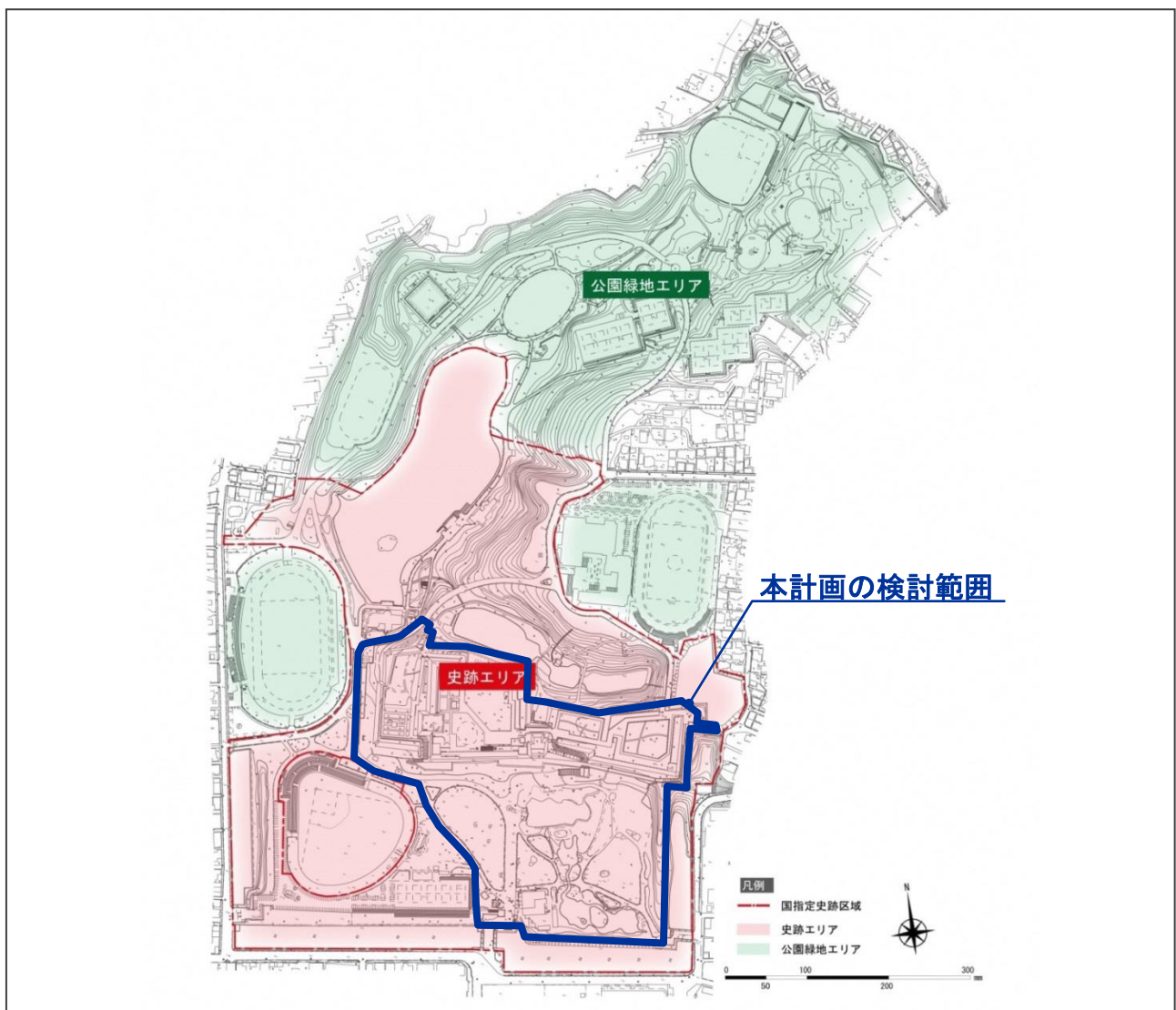
現在、明石公園は、明石城の本丸や中央の石垣前等の樹木が成長・繁茂し、明石城の魅力である全国有数と言われる東西 380mに連なる石垣や櫓の眺望が損なわれている。また、石垣の隙間に樹木の根が入り込み、台風や地震時に石垣を倒壊させる恐れがある。

そこで、樹木の除伐・剪定により、明石城の景観を城と緑の調和がとれたものとするを目的とした「明石公園 城と緑の景観づくり計画」を策定する。

1-2. 計画策定方針

1-2-1 樹木の除伐・剪定検討範囲

本計画の検討範囲は、国指定史跡区域のうち、石垣周辺・内側・南側（下図の青枠線内）とする。

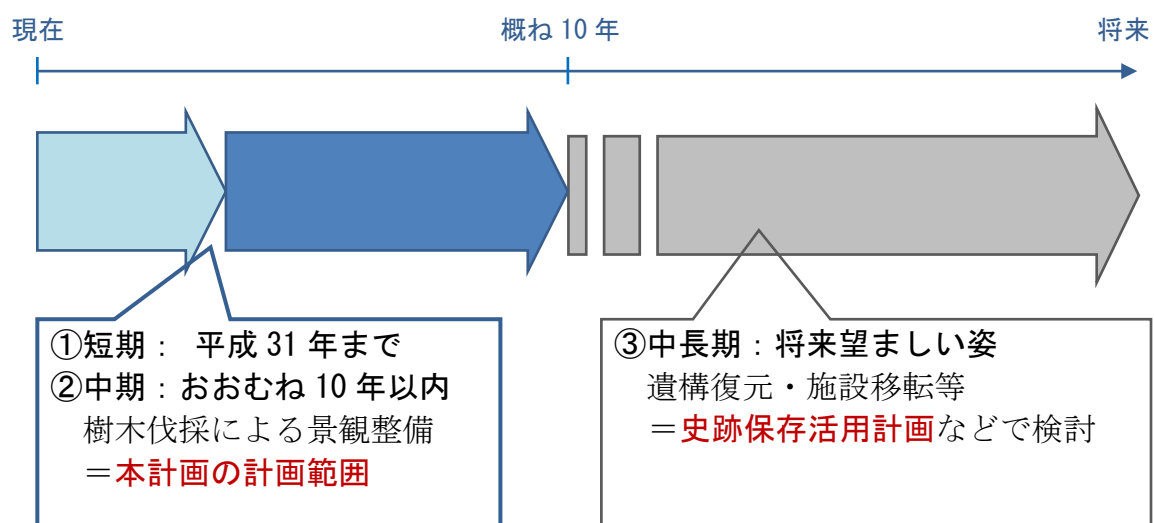


本計画の検討範囲

1-2-2 整備時期

- ・本計画では中期（おおむね 10 年以内）及び短期（平成 31 年の明石城築城 400 周年）の景観整備について設定する。

※長期の景観整備方針は、遺構の復元や施設移転等、明石公園全体の将来像を踏まえて検討する必要があることから史跡保存活用計画などにおいて設定する。



1-3. 明石城・明石公園概略史

明石城・明石公園の概略史は以下のとおりである。

●明石城の築城

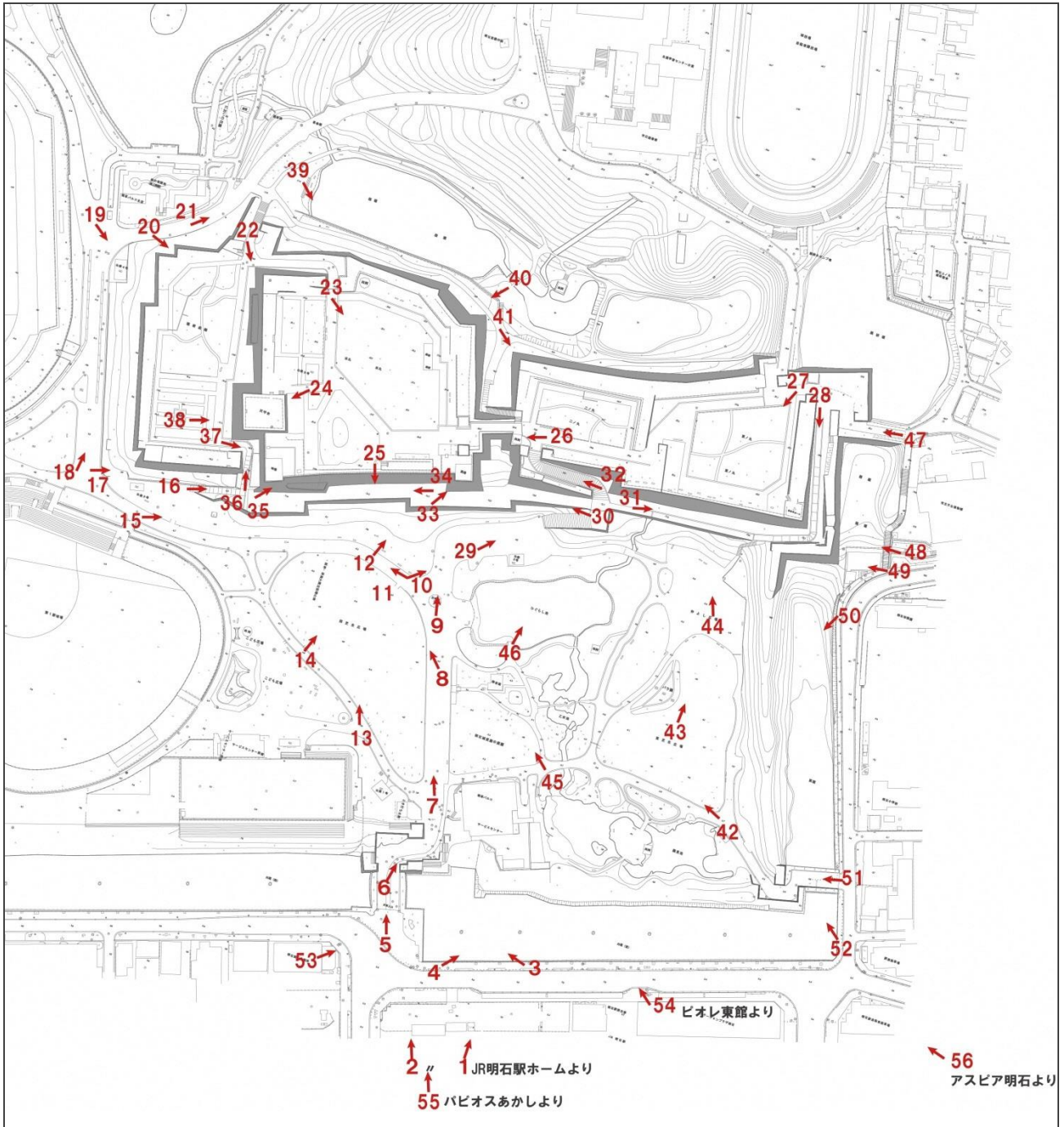
- ・元和 3 年（1617 年）、小笠原忠真（ただぎね）が信州松本より明石に国替えとなり、現在の明石城より南西約 1 km のところにあった船上（ふなげ）城に入り、明石藩（現在の明石市東部、神戸市西区、神戸市垂水区、三木市、加東市の一部）が誕生した。
- ・明石城の築城は、元和 4 年（1618 年）に徳川二代将軍・秀忠が西国諸藩に対する備えとして、藩主小笠原忠真に新城の築城を命じたことに始まる。秀忠は、小笠原忠真に姫路城主であった本多忠政の指導を受けるよう命じた。三箇所（三箇所）の築城候補地の中から現在の地が選ばれた。
- ・石垣の普請（ふしん）（現在の土木工事）は元和 5 年（1619 年）の正月に始められ、本丸、二ノ丸等の城郭中心の石垣、三ノ丸の石垣、土塁および周辺の堀の普請が同年 8 月中旬には終了した。
- ・普請を終え、同年、小笠原忠真が明石城に入城し、同年 9 月から櫓、御殿、城門、塀等の作事（さくじ）（現在の建築工事）が始められ、同年に概成したと伝えられている。また、櫓等の材料は幕府の一国一城令により廃城となった伏見城や三木城等の資材を用いて建てたとされている。
- ・築城当時の明石城は、本丸に御殿を築き、四隅に三重の櫓を配したが、天守台の石垣が築かれたものの、天守閣は建てられなかった。寛永 8 年（1631 年）の大火により、本丸の御殿、櫓は焼失した。現在の櫓は、寛永の大火後に再建されたものである。
- ・寛永 9 年（1632 年）に小笠原忠真は豊前（ぶぜん）小倉十五万石に天封し、以降、戸田松平氏、大久保氏、藤井松平氏、本多氏、越前松平氏が代々の城主となり、幕末まで越前松平氏が明石藩を治めた。

●廃城から現在 — 県民の活動により明石公園として保存 —

- ・小笠原氏入封から 17 代、約 250 年に渡って存在した明石城は、明治 6 年（1873 年）の廃城令により廃城となり、官営地として管理されることとなった。
- ・明治 14 年（1881 年）には明石城の象徴であった櫓の解体が決定されたが、決定を不服とする旧藩士を中心とした明石郡の有志が、明石城跡並びに櫓の保存を国に願い出た。その願いは認められ、明治 16 年（1883 年）明石城跡は民営公園としてスタートした。その後、民営公園から明石郡立公園という変遷を経て、明治 31 年（1899 年）には御料地となり一旦、公園は廃止され、明石城を後の大正天皇の離宮とする計画が立てられたが、計画は後に廃止となった。
- ・大正 7 年（1918 年）に、兵庫県は宮内庁から御料地を借り受けて県立明石公園として開園、昭和 4 年（1932 年）には御料地の全域を買い受け、現在の明石公園の姿に拡大した。
- ・平成 7 年の阪神淡路大震災では、櫓の一部、石垣の約 1/8 が損壊したが修復、平成 12 年 3 月には巽櫓（たつみやぐら）、坤櫓（ひつじさるやぐら）間の土塀を復元した。

1-4. 明石公園・明石城の現況

明石公園・明石城の現況写真を次頁以降に示す。



現況写真位置図



1 JR 明石駅より



5 明石公園入口より



2 JR 明石駅より



6 大手門手前より



3 明石公園南側道路より



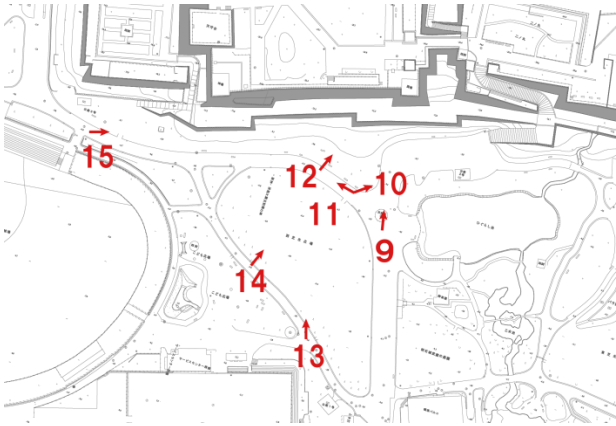
7 サービスセンター西側より



4 明石公園南側道路より



8 武蔵の庭園西側より



写真位置図（抜粋）



12 西芝生広場北側園路より



9 日時計南側より



13 西芝生広場西側園路より



10 日時計西側より



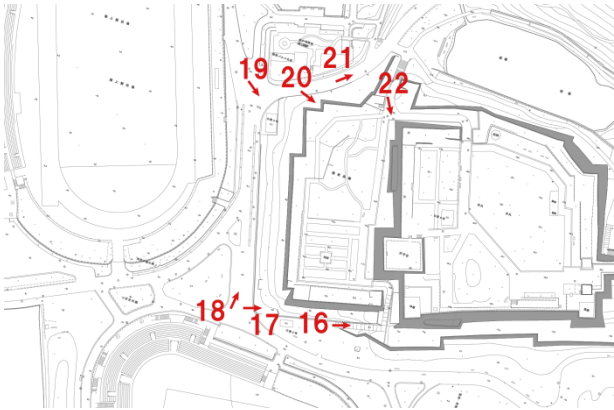
14 西芝生広場西側園路より



11 西芝生広場北側園路より



15 野球場北側より



写真位置図（抜粋）



19 稻荷曲輪西側園路より



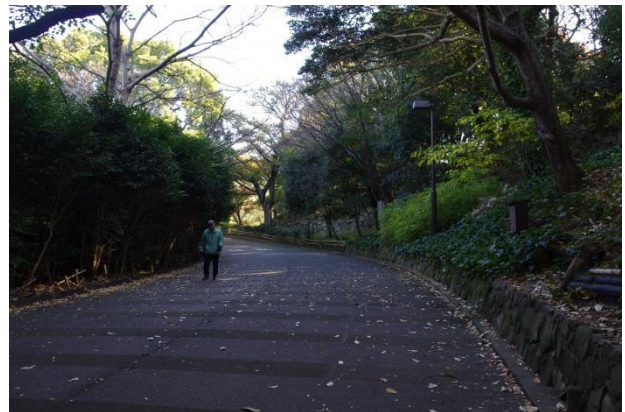
16 帯曲輪西側階段下より



20 稻荷曲輪北側園路より



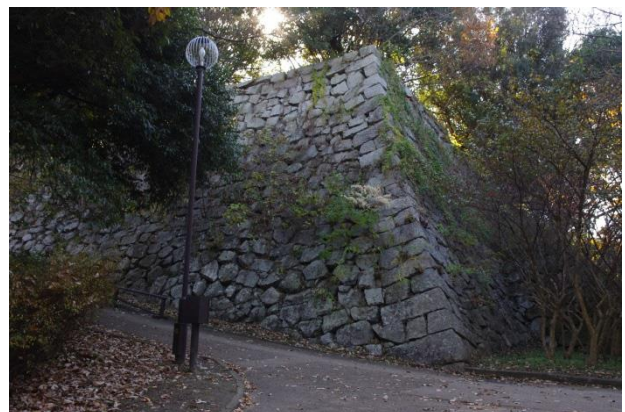
17 3号トイレ西側より



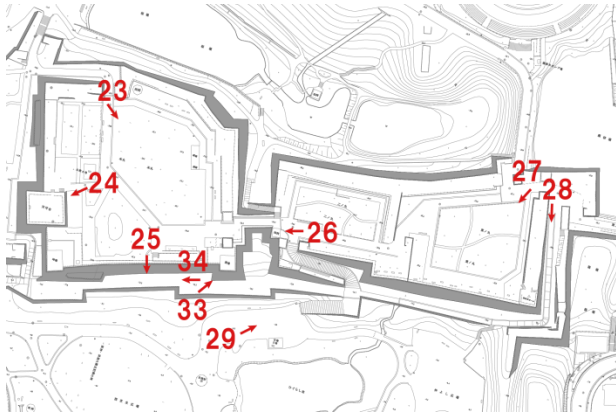
21 稻荷曲輪北側園路より



18 野球場北側より



22 本丸へ上る階段より



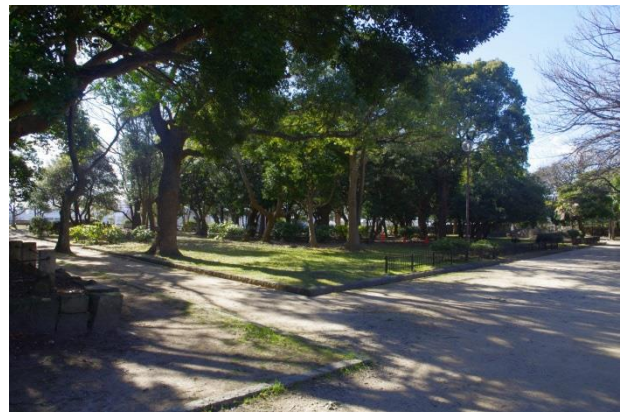
写真位置図（抜粋）



26 二の丸園路より



23 本丸入口付近より



27 東の丸東側より



24 天守台東側より



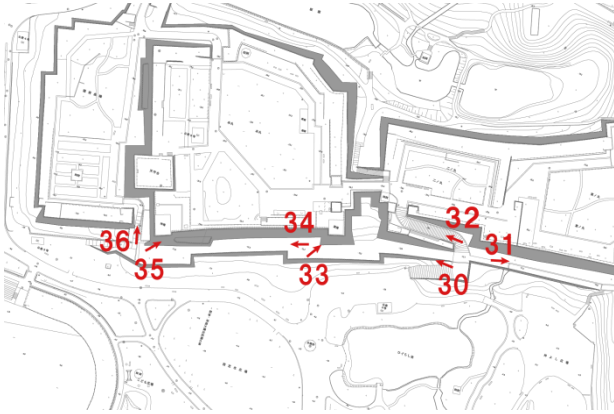
28 東の丸入口付近より



25 本丸展望台より



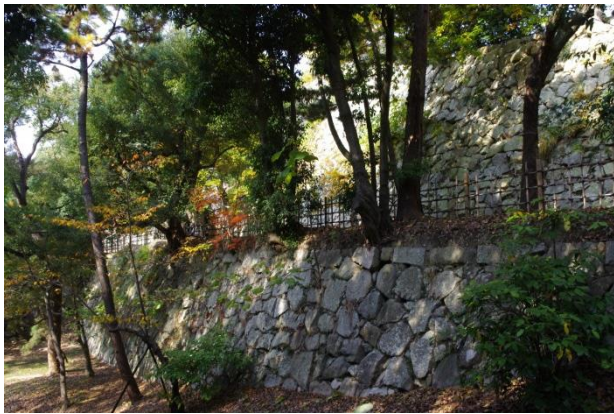
29 帯曲輪中央階段より



写真位置図（抜粋）



33 帯曲輪より



30 帯曲輪中央階段より



34 帯曲輪より



31 南帯曲輪より



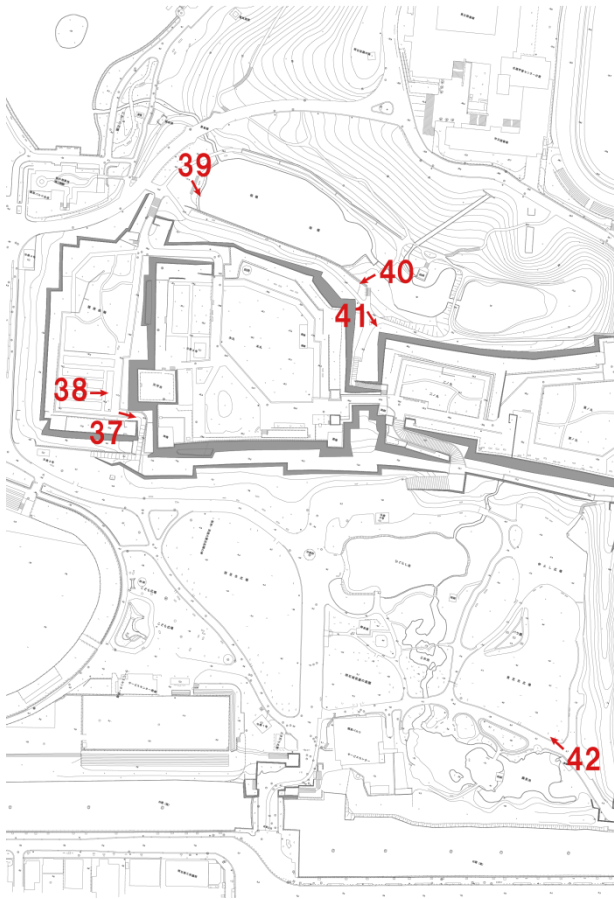
35 帯曲輪より



32 帯曲輪より



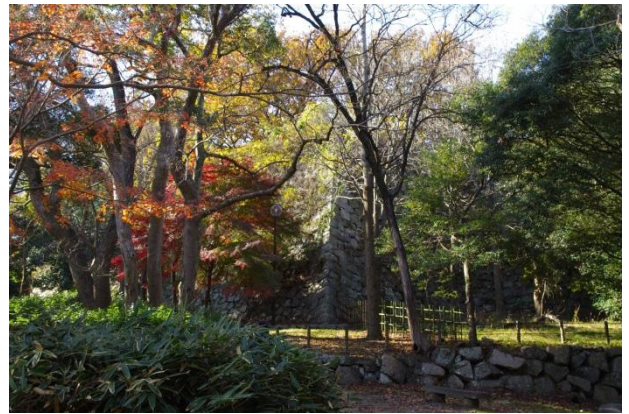
36 帯曲輪西端より



写真位置図（抜粋）



39 桜堀西側より



40 桜堀東側より



37 稻荷曲輪より



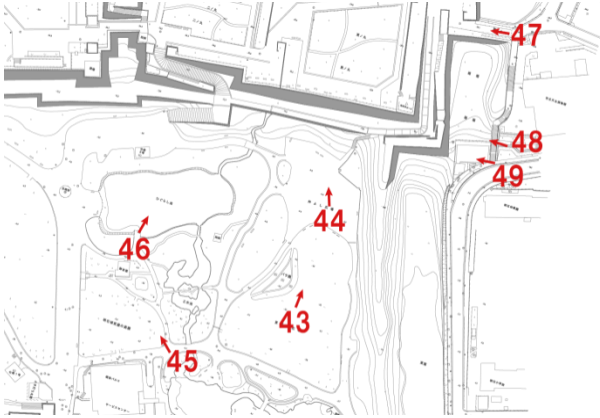
41 二の丸北側より



38 稻荷曲輪西側より



42 東芝生広場北側園路より



写真位置図（抜粋）



46 日ぐらし池北側より



43 仲よし広場



47 東の丸入口より



44 仲よし広場



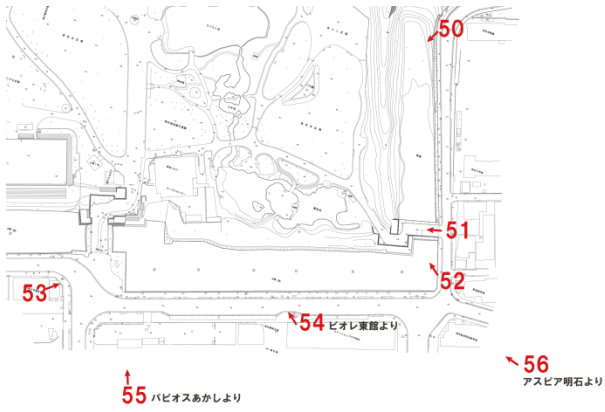
48 歩道橋より



45 武蔵の庭園北側園路より



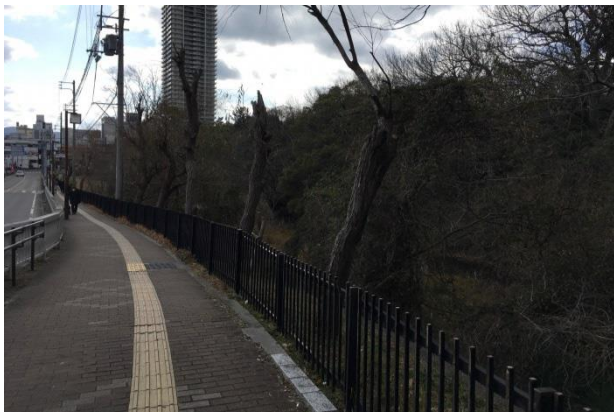
49 明石公園東側歩道より



写真位置図（抜粋）



53 明石市商工会議所（6F）より



50 明石公園東側歩道と箱掘



54 ピオレ東館（2F）より



51 東入口



55 パピオスあかし屋上より

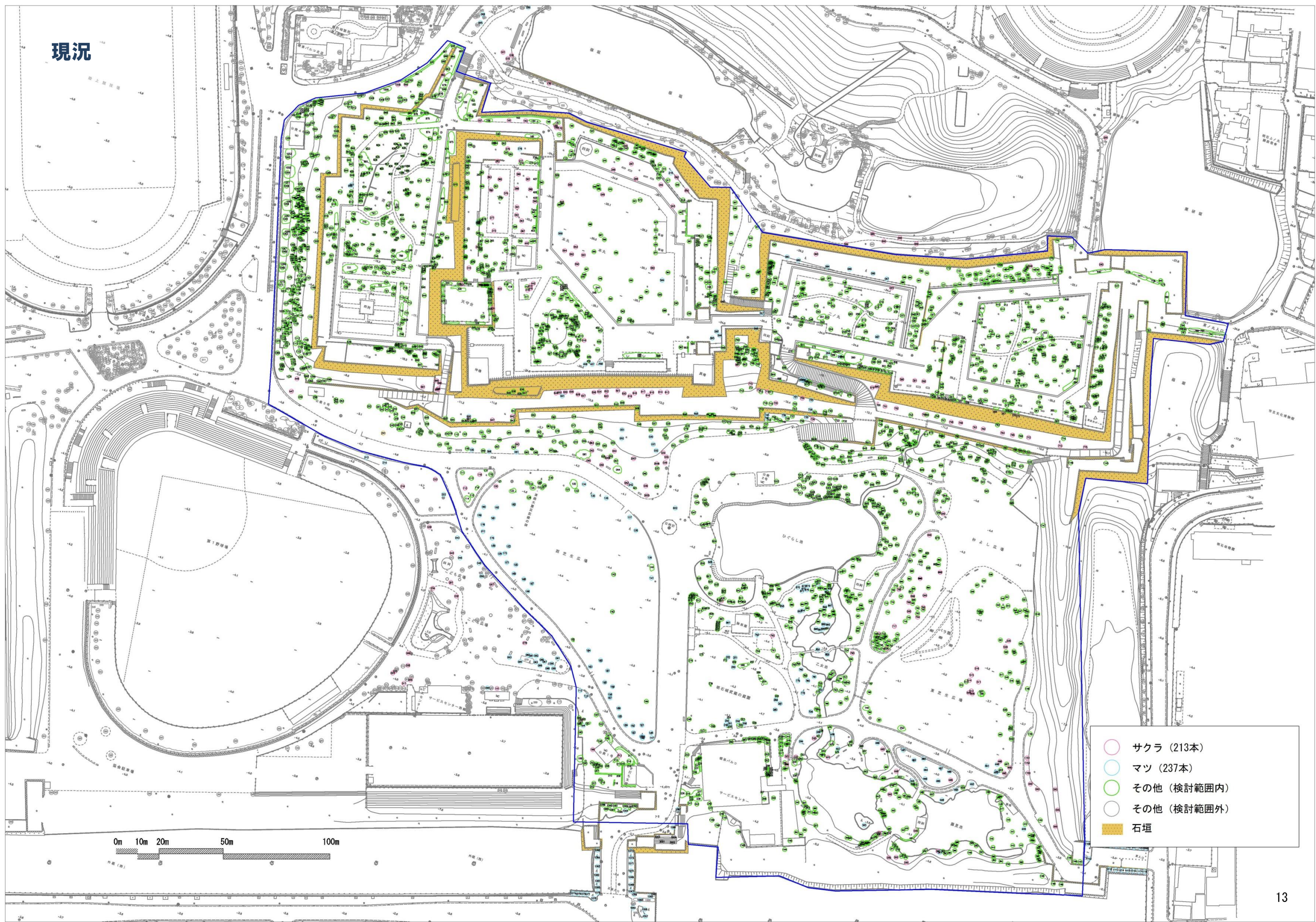


52 外堀東端より



56 アスピア明石より

現況



- サクラ (213本)
- マツ (237本)
- その他 (検討範囲内)
- その他 (検討範囲外)
- 石垣